

# 2026 年大会 デレゲート 向けハンドブック



第 49 回隔年大会にご参加いただきありがとうございます。大会の必須参加費の支払い完了などを含む要件を満たしているすべての適格クラブには、大会で連盟の業務に参加するデレゲート 1 名分の大会登録枠(全日程を含む)を使用する権利が付与されます。大会デレゲートは、重要な役割を担います。本ハンドブックには、デレゲートの役割に関する大切な情報が含まれます。本書の内容をよくお読みになった上で、大会へご持参ください。

2026 年より、大会デレゲートはクラブの代表として次のいずれかの方法で連盟の業務に参加できるようになりました。

- 韓国・仁川のインスパイア・エンターテイメント・リゾート大会会場にデレゲートとして対面で参加する。この場合、業務例会をはじめとする大会の全イベントおよび分科会に参加できます。
- もう一つは、オンライン参加のデレゲートとしてオンラインミーティング形式で業務例会やデレゲート説明会に参加する方法です。オンラインで参加する場合、他のイベントや分科会には参加できません。

なお、本ハンドブックならびに大会や業務例会で行われる業務に関連する重要な諸文書は、オンラインでもご覧いただけます。<https://www.soroptimist.org/events/call-to-convention.html>

## デレゲートに求められる責務

- SIA 細則や手続、ならびに連盟の戦略的計画に関する実務上の知識を有し、クラブ委員会またはクラブ理事会の役員としての経験を有していること。
- 大会前の参加準備として、実施予定の業務、SIA 細則への改正案やその他の一般情報が記載された大会招集状および議事日程案を確認すること。
- 議事日程に記載された内容について、所属クラブの業務例会で話し合う時間を設けるよう要請すること。大会中に投票を求められた場合は、所属クラブでの話し合いにおいて表明された多数派の意見に基づいて票を投じてください。
- 大会の現行規定(本書 5~7 ページに記載)と議事手続についての知識を身につけておくこと。
- 所属クラブの視点を考慮して投票を行い、自身がクラブの代表であることを頭に留めておくこと。大会では、他のデレゲートにより新たな情報や見解が提示される場合がありますので、新たな情報にどのように対応すべきかについて、ご所属クラブの立ち位置を理解しておくようにしてください。デレゲートならびにクラブは、大会での投票がその議題に関する最終的な決定投票ではないことに留意する必要があります。

- クラブは、2026年10月から12月にかけて行われる規約に関する郵便投票で、大会で推奨される改正案に投票する最終的な機会が与えられます。

## 大会前

大会時の投票に参加できるのは適格なクラブのデレゲートのみとなるため、ご所属のクラブが適格であることを必ずご確認ください。適格なクラブと見なされるための要件は以下の通りです。

- リジョンおよび連盟に対する財務的義務をすべて果たしていること
- 「教育と経済的エンパワメントのためのソロプチミスト・クラブ助成金」に必要とされる最終報告書の提出をすべて完了していること
- 2026年3月15日が支払い期日とされているクラブ大会参加費(\$825.00)の支払いを完了している、あるいは未払い残高を支払うための分割払いの契約をSIAにて登録していること。デレゲートの登録が完了している場合でも、これらの資格要件のいずれかを満たしていない場合、その登録は取り消されます。

2026年1月の大会登録の受付開始前に、クラブ・デレゲートが登録時に使用できるコードがクラブ会長およびトレジャラー宛てに送信されます。各デレゲートは、[SIA 大会のウェブページ](#)からクラブ・デレゲートとして正式なオンライン登録を行う必要があります。対面参加のデレゲートは、4月6日月曜日の午後11時59分(東部時間)までに登録を完了する必要があります。オンライン参加のデレゲートの場合は、2026年6月5日午後11時59分(韓国時間)が登録期日となります。クラブの大会参加費には、デレゲートの登録料金(全日程を含む)が含まれます。対面でご参加になる場合、基調講演者との昼食、ボランティア表彰昼食会、プレジデント・ボール、フィエスタ・エン・ブランコ、コーヒー休憩、複数の分科会などすべての会食行事がこの料金に含まれます。歴代ガバナーの朝食会につきましては、過去にリジョン・ガバナーを務められた方のみ参加可能で、チケットを追加料金でご購入いただく必要があります。

オンライン参加のデレゲートの方々は、2026年7月8日水曜日午後8時(東部夏時間)に開催される特別研修セッションに出席していただく必要があります。大会登録の締め切り後に、この特別研修ミーティングへのリンクが各デレゲートに届きます。オンライン参加のデレゲートは、ミーティングへのログイン認証や、韓国で開催される業務例会中にオンライン参加者が会場での進行に関与する方法など、大会中のオンラインセッションへのアクセスに関する研修を受けていただきます。

## 大会期間中

- SIAは、ウェブベースの投票プラットフォーム「Mentimeter」を利用して、対面およびオンラインで参加するデレゲートによる投票を実施します。デレゲートは、QRコードまたはウェブリンクから「Mentimeter」の専用ホームページに個人用デバイス(携帯電話、タブレット、ラップトップ)を使用してアクセスし、投票を実施する必要があります。デレゲート説明会および業務例会には、十分に充電されていること

をご確認のうえ、デバイスをご持参ください。すべてのデレゲートの方には、投票のために「Mentimeter」にログインできる指定の QR コードまたはウェブリンクが提供されます。QR コード/ウェブリンクをノン・デレゲートの方に共有することはできません。

- 対面で参加されるデレゲートの方は、インスパイア・エンターテイメント・リゾートのインスパイア・ホワイエにある登録カウンターで速やかにご登録をお済ませください。ご登録は、7 月 22 日(水)午前 8 時～午後 5 時、および 7 月 23 日(木)午前 8 時より受け付けております。
  - ご登録時に、政府発行の写真付き身分証明書をご提示ください。クラブに大会の必須参加費の未払い残高\*がある場合、イベント用の名札(SIA 第 49 回隔年大会へのアクセス パスとなります)、デレゲート・リボン、および投票カードを受け取ることはできません。  
\*大会の必須参加費に未払い残高がある場合でも、SIA との書面による精算契約が記録されているクラブのデレゲートには、イベント用の名札、デレゲート・リボン、および投票カードが交付されます。
  - 登録エリアを出る前に名札を確認し、デレゲート・リボンを名札入れに取り付けてください。セッションおよびイベントに出席される際には、必ず名札をご着用ください。
  - ご登録時にお受け取りになる配布物の中に含まれる投票カードは、すべての全体会議にご持参ください。投票カードをお受け取りの際に、カードにご氏名をブロック体で記入し、署名してください。投票カードを他の人物に譲渡することはできません。このカードは、業務例会で技術的不具合が発生した場合に、投票の内容を示すために必要となります。
  - 対面で参加されるデレゲートの方々は、資格審査報告が正確であることを保証するために、必ず 7 月 23 日木曜日の午前 8 時 30 分(韓国標準時)までに大会でのご登録を完了していただく必要があります。
- オンラインで参加されるデレゲートの方々は、業務例会のデレゲート向けオンライン会場にアクセスするために、デレゲートとしての資格審査を認証する必要があります。午前のセッション(必要に応じて午後のセッションでも)の開始 30 分前より、ログインして資格審査の認証を行えます。オンライン参加のデレゲートとしてお受け取りになった資料はすべて、お手元に準備していただく必要があります。これにはデレゲート向けハンドブック、「Mentimeter」投票プラットフォームにアクセスするための QR コード/ウェブリンク、SIA 細則の改正案などが含まれます。
- デレゲート全員が、以下のセッションに出席する必要があります。
  - デレゲート説明会は、7 月 22 日(水)午前 11 時 30 分から午後 1 時(韓国標準時)にかけて、インスパイア・エンターテイメント・リゾートのインスパイア・ボールルームで開催されます。
    - 対面で参加されるデレゲートの方々は、デレゲート説明会への参加前にご登録を完了していただく必要があります。
    - オンラインで参加されるデレゲートの方々には、ミーティング開始前にログイン情報が共有されます。
  - 業務例会は、7 月 23 日(木)の午前 9 時から午後 12 時(韓国標準時)にかけて開催され、その後、必要に応じて午後 3 時から午後 4 時(韓国標準時)まで続きとまとめのセッションが行われます。

- 対面でのセッションは、インスパイア・エンターテイメント・リゾートのインスパイア・ボールルームで開催されます。デレゲートの方々は、必ず会場前方の指定エリアにご着席ください。
- オンラインで参加されるデレゲートの方々には、ミーティング開始前にログイン情報が共有されます。
- 大会機関はスケジュール通りに当日の予定を進行する必要があるため、時間厳守でご参加いただくようお願いいたします。
- 木曜日朝に開催される業務例会では、出席しているデレゲートの数を確認する資格審査報告が提示されます。
- 各クラブは、登録締切日である 2026 年 4 月 6 日午後 11 時 59 分(東部時間/対面参加のデレゲート)または 2026 年 6 月 5 日午後 11 時 59 分(韓国標準時/オンライン参加のデレゲート)までにデレゲートの登録を完了しておく必要があります。登録が完了していない場合、対面・オンラインを問わず、デレゲートが大会に参加することはできません。対面での参加者が登録締切日までにデレゲートとしての登録を完了していない場合、大会現地でクラブ・デレゲートへの登録ステータス変更を行うことはできません。4 月 15 日以降は、一般参加者から対面参加のデレゲートへのステータス変更(またはその逆)には対応しかねます。
- 業務例会の冒頭で、デレゲートは大会の現行規定を採択するよう求められます。会議ルールの現行規定を採択することにより、デレゲートは業務例会のプログラムを採択し、秩序ある業務運営に必要なとされる場合はプログラムの順序を変更する権限を SIA 会長に与えることとなります。現行規定は、本書の 5~7 ページに記載されています。
- 大会での議題となる SIA 細則への改正案は、[こちら](#)でご確認いただけます。デレゲートは、これらの提案に改正を加えることができます。
- 定足数が満たされていることを前提として、出席・投票するデレゲートの 4 分の 3 の投票によって動議が承認された場合に限り、デレゲートは新しい議案を提出することができます。
- 大会後にクラブに報告できるよう、すべての会合に出席して内容を書き留めておくようお願いいたします。このメモは、クラブに郵便投票が送られ、投票について議論する際の参照情報として活用できます。この投票は、デレゲートによって実行された提案に対する最終投票となります。投票用紙には、提案の原案、デレゲートにより改正が加えられた場合は改正案、ならびに郵便投票で各クラブが対応するための、大会デレゲートによる合意に基づく勧告が含まれます。投票用紙の質問は、デレゲートにより承認されたものが記載されます。なお、提案は郵便投票によるクラブ票の 3 分の 2 が賛成を表明しない限り施行されることはありません。

## 大会後

大会後、デレゲートはクラブの次回の例会で発表するための報告書を準備する必要があります。ご参考までに以下のガイドラインをご活用ください。

- 取り上げられた提案の概要、デレゲートらの総意など、大会投票有権者による投票活動の内容

- 「2021～2031年の大きな目標」に向けてクラブによる支援を促すためのアイデア
- 参加した分科会に関する報告
- 基調講演やスピーチのまとめ
- 大会の進行に対するご自身の評価
- SIA 細則の改正案に対する郵便投票(2026年10月上旬～12月上旬にかけて実施予定)には、ご所属のクラブが必ず参加するようにしてください。

## 業務例会に持参するもの

### 大会の現行規定

#### 1. プログラム

予定されている業務例会はハイブリッド形式で実施され、公式プログラムに記載されているその他のイベントはすべて対面式でのみ実施されるものとする。

#### 2. 表決機関

国際ソロプチミストアメリカの細則第 7.02 条に従い、表決機関は、連盟の歴代会長全員、リジョン・ガバナー、連盟理事会の全メンバー、および各適格クラブから 1 名ずつのデレゲートをもって構成されるものとする。クラブを代表するデレゲートは、そのクラブの会員でなければならない。

クラブ・デレゲートは、登録内容に応じ、対面またはオンラインでデレゲートとして参加できる。

#### 3. デレゲートのステータス

オンライン・対面を問わず、すべてのデレゲートは、2026年4月6日午後11時59分(東部時間/対面参加のデレゲート)または2026年6月5日午後11時59分(韓国標準時/オンライン参加のデレゲート)までに登録を完了する必要がある。大会に対面で参加するデレゲートは、特別な名札を持参し、ボーディング・メンバー用に予約されたセクションに着席するものとする。オンラインで参加するデレゲートには特別なログイン用リンクへのアクセス権が付与され、チェックインするとオンラインミーティングのホストにより入室が許可される。緊急事態により、登録済みのデレゲートが直前に大会全体に参加できなくなった場合は、すでに大会への参加登録をしているクラブの代替メンバーをデレゲートとして認証することができるものとする。

#### 4. ノン・デレゲート、ゲスト、通訳者

ノン・デレゲートならびにゲストは、指定されたエリアに着席する。SIA 通訳者は、指定されたエリアに着席する。事前の許可があれば、デレゲートに個人アシスタントが同伴して着席することができるものとする。

#### 5. 表決

投票は、外部の電子投票サービスを使って実施されるものとする。表決機関のみが、当該サービスにアクセスして投票を行うためのログイン情報にアクセスできる。

### 6. 技術要件、不具合

オンラインで参加するデレゲートは、オーディオやビデオの機能およびインターネット接続に関する責任を負う。会員の個別の接続が失われた、または接続品質が低いために会合に参加できなかったという理由で、いかなる措置も無効にされることはないものとする。

### 7. 身分証明

公式の名札を着用している者のみが、大会の会合やその他のイベントに入場できる。会合中は、登録名札を常時着用する必要がある。ノン・デレゲートならびにゲストには、大会の会合中に着用する名札が支給される。

業務例会にオンラインで参加するデレゲートは、Zoom のアカウント名を英語で次の形式に変更する必要がある。「ファーストネーム、SI(クラブの正式名称を入力/略語は不可)」

### 8. 出席

すべてのデレゲートには、大会の全会合に出席することが義務付けられる。デレゲートは業務例会の開会宣言前に着席していなければならない。

オンライン会議には開始予定時刻の 30 分前からログインできる。参加者は会議開始予定時刻の 15 分前までにログインする必要がある。オンライン参加のデレゲートは、ミーティング主催者によって入室を許可される。オンライン参加のデレゲートが妥当な猶予期間内に本人確認を行わなかった場合、または指定されたとおりに Zoom アカウント名を変更しなかった場合は、待合室に移動される場合がある。

業務例会中、対面での参加者は発言権がない限り発言を控え、集会ホールに隣接する廊下での不要な騒音を抑える必要がある。オンライン参加のデレゲートが自分自身をミュートしない場合、またはミュートのリクエストに応じない場合は、ホストによってミュートされる場合がある。その場合、ミュート解除をリクエストする適切な方法はチャット機能によるものとする。

### 9. 定足数

国際ソロプチミストアメリカの細則に従い、7 月 1 日時点でクラブの 3 分の 1 を代表するデレゲートが定足数を構成するものとする。定足数に達しない場合、議題は大会招集状に通知された事項に限定され、定足数は出席登録されたデレゲートの過半数とする。

業務例会の目的における定足数の存在は、オンライン ビデオ会議にオンラインで参加しているクラブ・デレゲートの数に、対面で参加しているクラブ・デレゲートの数を加算することによって決定され、対面出席者を観察し、参加メンバーのオンライン リストを閲覧できる議長または技術チームによって確立および発表されるも

のとする。その後は、技術チームから議長に定足数の不足が通知されない限り、定足数は引き続き満たされているものと推定される。

### 10. 発言権

対面での参加者が発言権を得るためには、マイクの前に立ち、現在討議中の議題に対して賛成(pro)か反対(con)かをマイクの係員に伝える必要がある。オンライン参加のデレゲートは、発言を希望する旨と、議題の措置に賛成(pro)か反対(con)かをチャット機能を通じて表明する必要がある。

議長に認められた場合、オンライン発言者は自身のミュートを解除し、氏名、所属クラブまたは連盟での役職、討議中の議題に対して賛成か反対かを明確に述べる必要がある。議長は、発言を希望するオンライン参加者を見逃さないように、Zoom ウィンドウと会場の両方をしっかりと監視し、討議中の動議に対する賛成派と反対派の発言を可能な限り交互に許可するよう全力を尽くすものとする。

### 11. 動議

動議を提出し、投票することができるのはボーティング・メンバーのみとする。あらゆる実質的動議は、提議された時点で書面で議長に提出されるものとする。対面参加のボーティング・メンバーの場合は動議シートを使って、オンライン参加のデレゲートの場合は書面で(Jotform/後日発表)に動議を提出するものとする。

### 12. デレゲートによる議論

デレゲートが同じ質問について発言できる回数は最大2回、一回につき発言できる時間は最長2分間とする。ただし、大会機関により許可された場合を例外とする。大会機関により例外的に延長が認められない限りは、各案に対する議論に与えられる合計時間はデレゲートの発言の解釈に要する時間を除き10分以下とする。議長によって任命された公式タイムキーパーが時間を知らせる。

### 13. ノン・デレゲートによる議論

いかなる質問についても、ノン・デレゲートが発言できる回数は一回まで、最長1分間とする。ただし、発言を希望するデレゲートがいないことを前提とする。時間は大会公式タイムキーパーが宣言する。

### 14. 割り込み動議

「秩序問題の指摘」および「議長の裁定に対するアピール(異議申し立て)」の割り込み動議の提出を希望するデレゲートは、対面参加の場合は直接マイクのモニターに向かって発言し、オンライン参加の場合は画面下部のZoomリボンの「手を挙げる」機能を使用する必要がある。その他の割り込み動議は認められない。割り込み動議に速やかに対応できるよう、マイクモニターとオンライン会議の技術チームが議長をサポートする。

### 15. コミュニケーション

プラットフォーム上で的一切のコミュニケーションは公式ページ経由で伝達される。食事中および業務例会中は、携帯電話やその他の電子機器はマナーモードにするか、電源を切らなければならない。

## 16.技術的修正および整合的修正

SIA セクレタリー・トレジャラーおよびスタッフは、SIA 業務例会での承認後に、クラブによって採択された定款への改正に関連して、デレゲートの意図をより正確に反映する目的で、条および項の番号、句読点、相互参照などの技術的および整合的修正を行えるものとする。

## 17.一時停止

大会機関による投票において3分の2が賛成した場合、以上の規則に対して一時停止を施行できるものとする。ただし、国際ソロプチミストアメリカの細則に基づくものは例外とする。

## 18.議事録

大会の議事録は、承認のために2026-2027年期理事会に付議される。

## 参考となる動議

作成者:コニー・デフォード(Connie Deford/公認議事法士)

目的・意図	適用すべき動議	使用すべき表現や用語	その他の詳細
決議案や細則条項が採択される前に変更・修正を加える	改正／修正	「～を挿入／追加、～を削除、～を削除して～を挿入することにより、修正動議を提出します」	支持可／修正可／議論可 過半数表決
決断を延期する	特定の日時まで延期	「延期動議を提出します。延期は(同会合中の時刻、または次回会合)までとします」	支持可／修正可／議論可 過半数表決
議論の規則を変更する	議論の時間制限を延長	「議論の時間制限を～分延長する動議を提出します」	支持可／修正可／議論不可 3分の2の投票
議論を中止する	前の質問へ	「前の質問への動議を提出します」	支持可／修正不可／議論不可 3分の2の投票

議事日程を遵守する	日程の遵守 要請	「日程の遵守を求めます」	支持不可／議論不可 議長が実施すべき行動について説明
音、冷暖房、換気等について抗議する	議員特権に関する質問	「議員特権に関する質問があります」 例:「ドアを閉めてもよろしいですか？」	支持不可／議論不可 必要に応じて議長が実施すべき行動を決定
議事手続に関する質問をする	議会に関する質問	「議会に関する質問です。～は議事規則にかなっているでしょうか？」	支持不可／議論不可 議長が質問に回答する
事実について質問する	情報の要請	「情報を要請します」(デレゲートにとって役立つ事実に関する質問をしましょう)	支持不可／議論不可 議長が回答するか、他の回答者に質問を投げかける